

若鳩

WAKABATO

発行所

高知県立高知小津高等学校
総務部・PTA事務局

〒780-0916

高知市城北町1-14

TEL 088-822-5270

FAX 088-823-6387

<https://www.kochinet.ed.jp/ozu-h/>

『一学期の終わりに』



副校長 有澤 拓也

四月七日の始業式・入学式から三か月が経ち、早くも一学期の終業式を迎えました。一年生にとっては、新しい環境や人間関係の中でのスタートに、不安や緊張もあったと思います。四月の対面式・部活動紹介・ホームマッチをはじめ、五月の県体、六月の間試験、七月の期末試験と、多くの経験を重ねるなかで、小津高校での生活にも少しずつ慣れてきたのではないでしようか。

二・三年生は学校行事や部活動を通して、後輩や学校全体を引っ張っていく姿が見られ、とても頼もしく感じました。とりわけ、七月十七日に開催した探究活動発表会で、三年生はこれまで積み重ねてきた研究成果を多くの参加者の前で発表しました。一・二年生にとっても、先輩の高度で専門的な発表を見て多くの学びがあったと思います。この日、外部から参加してくださった方々からも、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。本校の探究活動は年々進化しており、小津高校ならではの特色ある学びとなっています。

「自分と向き合い、自らの進む道を描く」生徒の皆さんには、この一学期を振り返って、自分の現状を客観的に見つめてもらいたいと思っています。自分の夢・目標に向かい、自分は今何をすべきかをじっくり考え、自分の持ち味（よさ、得意なこと）は何か、将来、人や社会の中で自己実現していくために何が必要か（課題）を振り返るわけです。もちろん設定した目標がすべて達成できていくわけではありませんが、大切なのは結果そのものよりも、自分なりにしっかりと振り返りをするその「過程」なのです。高校時代にこうした自己省察を重ねたかどうかは、高校三年間ばかりか、卒業後の人生における成長発達にも大きく影響していきます。ぜひ自分と自分の目標にじっくり向き合ってください。

「和して学び自律して歩む」学校は学力を育むだけでなく、集団生活を通じて社会性を育てる場でもあります。本校の校是「和して学び自律して歩む」には、仲間と支え合いながら学び、成長する、という思いが込められています。人が成長するうえで、他者との関わりは欠かせないものです。ですから、この三年間の学校生活を通じ、できるだけ多くの人と関わり、協働し、その多様性を認め、一人ひとりを価値ある存在として尊重してください。そうして身につけた感覚や態度は、これからの様々な社会的な変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となっていくために、欠かせないものです。自分も、そして他者も大切にしてください。

最後になりますが、二学期は授業日数も多く、体育祭やミニ文化祭などの学校行事も充実しています。皆さんの学校生活が一層充実したものであることを願っています。この夏休みを有意義に過ごし、元気な姿で始業式に登校してください。

保護者の皆様へ
一学期を終え、たくましく成長したお子様をご家庭へお返しします。これまでのご支援に心より感謝申し上げます。夏休み期間中には、普段よりもご家族と過ごす時間が長くなります。勉強や部活動など、たくさんの方の会話をとおして、お子様のがんばりをぜひほめてあげてください。ご家庭での関わりによって、子どもたちはまた力強く羽ばたいていくことができます。今後とも本校の教育へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

第114号若鳩

- ・一学期の終わりに
- ・県体活躍の記録
- ・PTA報告
- ・前期生徒会役員一覧
- ・部活動紹介
- ・SSH活動報告
- ・教育実習生来校
- ・カウンセラー便り
- ・生徒指導部より
- ・進路指導部より
- ・図書室より
- ・行事予定
- ・編集後記

など

県体活躍の記録

五月二十四日(土)二十六日(月)の日程で第七十九高知県高等学校体育大会が行われました。どの競技も熱戦を繰り広げ、様々な活躍が見られた県体ではありましたが、その中でも見事入賞をし、四国大会への出場権を獲得した選手を紹介します。また、★印の選手・団体は全国大会への出場も決まっています。おめでとうございます。

【陸上競技】

○男子100m

第7位

濱口 隼 (2-5 H)

○男子400m

第6位

竹村 元気 (1-1 H)

第8位

近藤 永騎 (3-4 H)

○男子1500m

第7位

上田 陽士 (2-5 H)

○男子800m

第2位

上田 陽士 (2-5 H)

○男子3000m

第8位

高橋 駿介 (1-3 H)

○男子4×100m

第6位

近藤 永騎 (3-4 H)

大原 郁人 (3-5 H)

濱口 隼 (2-5 H)

藤川 凜久 (1-2 H)

○男子4×400m

第5位

近藤 永騎 (3-4 H)

濱口 隼 (2-5 H)

竹村 元気 (1-1 H)

藤川 凜久 (1-2 H)

○女子200m

第7位

山中歩乃花 (3-3 H)

○女子400m

第6位

芝 彩芭 (3-5 H)

○女子1500m

第1位

吉良 環那 (2-6 H)

○女子800m

第1位

吉良 環那 (2-6 H)

○女子400m

第4位

博田 愛笑 (3-5 H)

○女子5000m

第3位

武内 望央 (2-3 H)

○女子4×100m

第5位

山中歩乃花 (3-3 H)

芝 彩芭 (3-5 H)

博田 愛笑 (3-5 H)

橋本七愛音 (2-2 H)

○女子4×400m

第5位

山中歩乃花 (3-3 H)

芝 彩芭 (3-5 H)

博田 愛笑 (3-5 H)

吉良 環那 (2-6 H)

○女子やり投

第2位

松本 海風 (3-7 H)

第4位

野中 心結 (3-4 H)

第7位

中越萌々香 (3-3 H)

○女子七種競技

第1位

橋本七愛音 (2-2 H)

◆第79回四国高等学校陸上競技対校選手権大会

○女子やり投

第6位

松本 海風 (3-7 H)

【ソフトボール】

○女子

第2位 (四国大会出場)

逢坂 琉名 (1-2 H)

【弓道】

○男子個人

第2位

★佐川 大和 (2-5 H)

○男子団体

第5位

石川 千裕 (3-7 H)

恒石 岳玖 (3-7 H)

中川 一颯 (2-1 H)

上村 正虎 (2-3 H)

北川蒼一郎 (2-5 H)

佐川 大和 (2-5 H)

松岡 昊河 (2-6 H)

【サッカー】

ベスト8 (メンバー省略)

【バスケットボール】

○男子

ベスト8 (メンバー省略)

【剣道】

○男子個人戦

第3位 (四国大会出場)

村田 啓彰 (3-1 H)

ベスト8 (四国大会出場)

西山 来希 (3-1 H)

○男子

優秀選手賞

西山 来希 (3-1 H)

村田 啓彰 (3-1 H)

池 湊人 (3-3 H)

井上 碧 (3-5 H)

佐竹 雄心 (3-4 H)

橋本 悠史 (2-3 H)

矢野琳太郎 (3-4 H)

藤戸 悠光 (2-3 H)

宮本 拓歩 (2-6 H)

玉木 遙真 (1-3 H)

【ソフトテニス】

○男子団体戦

第3位 (四国大会出場)

池 湊人 (3-3 H)

井上 碧 (3-5 H)

佐竹 雄心 (3-4 H)

橋本 悠史 (2-3 H)

矢野琳太郎 (3-4 H)

藤戸 悠光 (2-3 H)

宮本 拓歩 (2-6 H)

玉木 遙真 (1-3 H)

○男子個人戦

ベスト16 (四国大会出場)

井上 碧 (3-5 H)

藤戸 悠光 (2-3 H)

○女子団体戦

第3位 (四国大会出場)

岡尾 彩夏 (3-2 H)

中岡 花梨 (3-5 H)

坂下 加那 (3-6 H)

中村真奈美 (2-2 H)

池田 百花 (1-3 H)

奥崎 琉花 (1-4 H)

○女子個人戦

ベスト16 (四国大会出場)

中岡 花梨 (3-5 H)

坂下 加那 (3-6 H)

中岡 花梨 (3-5 H)

田上 輝 (3-2 H)

濱田 隼矢 (3-2 H)

松浦 海音 (2-1 H)

奥野 海翔 (2-2 H)

谷岡 優太 (2-2 H)

面森 遼 (2-4 H)

○女子団体

第3位 (四国大会出場)

下元 千夏 (3-3 H)

西山 瑠来 (3-4 H)

小原 彩羽 (2-4 H)

島崎 歩 (2-5 H)

寺崎 夏海 (2-6 H)

逢坂 穂花 (2-7 H)

○女子ダブルス

ベスト8 (四国大会出場)

下元 千夏 (3-3 H)

西山 瑠来 (3-4 H)

濱田 隼矢 (3-2 H)

水谷 薫 (2-4 H)

○男子シングルス

ベスト16 (四国大会出場)

濱田 隼矢 (3-2 H)

水谷 薫 (2-4 H)

○女子シングルス

ベスト16 (四国大会出場)

小原 彩羽 (2-4 H)

敢闘賞

濱田 隼矢 (3-2 H)

優秀選手賞

下元 千夏 (3-3 H)

【バレーボール】

○男子

ベスト8

片岡 千耀 (3-1 H)

久保田遥斗 (3-1 H)

木村 柊太 (3-2 H)

田村 優太 (3-3 H)

平田 空 (3-3 H)

田所 英真 (3-5 H)

筒井 愛留 (3-6 H)

山崎 陸 (3-7 H)

岡本 利央 (3-7 H)

下田 匠人 (2-2 H)

武市 子竜 (2-3 H)

大野 樹生 (2-4 H)

久保 暁斗 (2-5 H)

尾崎 椎菜 (2-7 H)

山諸 天地 (2-7 H)

【ハンドボール】

○男子

第4位

川村 泰生 (3-3 H)

松本 佳也 (2-1 H)

【ライフル】

ライフル射撃の部

○ビームライフル女子60発競技

個人の部

第8位

高橋 瑠里 (3-1 H)

○ビームライフル男子60発競技

個人の部

第2位

尾崎凜太郎 (3-2 H)

第6位

公文 大智 (3-2 H)

第3位

山本 朱澤 (3-2 H)

○ビームピストル少年男子60発

競技

第5位

西村 奏汰 (3-7 H)

○ビームライフル立射60発競技
団体戦男子
第2位
尾崎凜太郎 (3-2 H)
公文 大智 (3-2 H)
山本 朱澤 (3-2 H)
伊藤 慎悟 (3-5 H)
○ビームライフル立射60発競技
団体戦女子
第3位
高橋 瑠里 (3-1 H)
大野 柚寿 (2-1 H)
影山 結美 (2-4 H)
織田 奈央 (1-4 H)

【水泳競技】
水泳競技の部
○男子200m平泳ぎ
第1位
水原虎太郎 (1-5 H)
第2位
水原虎太郎 (1-5 H)
○女子100m自由形
第7位
岡村 咲希 (3-4 H)
○水球
第1位
有藤 友作 (3-3 H)

【演劇部】
◆第40回高知県高等学校演劇祭
優秀賞
藤川 彩楓 (3-1 H)
吉岡 翠 (3-1 H)
門脇 大輝 (3-2 H)
高橋くるみ (3-3 H)
田村 朱麗 (3-3 H)
東 あき (3-4 H)
西村 ちな (2-1 H)
優秀演技賞
高橋くるみ (3-3 H)

【フォークソング部】
◆TEENS ROCK in SHIKOKU
優秀賞 (2位)
Luna Felicia (ルナフェリシア)
中川こはる (3-2 H)

濱田優莉亜 (3-2 H)
岡本 香凜 (3-6 H)
光内 愛歩 (3-6 H)
渡邊 日奈 (3-7 H)
審査員特別賞
Lealea (レアラ)

秋月 梨里 (3-2 H)
松浦匠之介 (3-3 H)
森田 奏 (3-5 H)
山崎 心音 (3-6 H)
岡村 充流 (3-7 H)
【将棋囲碁部】
◆第62回全国高等学校将棋選手
権高知県予選
○男子個人戦
第1位
岩崎十二郎 (2-3 H)

前期生徒会役員一覧

生徒会長 就任あいさつ

三年六H 五藤 衣花

この度、生徒会長を務めさせていただくことになりました。二学期は、体育祭やミニ文化祭など高校生活の思い出を彩る大切な学校行事が控えています。私は、これらの行事を中心に学校全体を盛り上げ、生徒の皆さんにこれまで以上に充実した学校生活を送っていただけるよう努めてまいります。

勉強や部活動など多忙な日々を送るからこそ、学校生活に彩りを添え、一つひとつの行事がかけがえない思い出となるよう、生徒一同、力を合わせて取り組んでいきたいと思います。

まだまだ至らない点も多くありますが、生徒会長として責任を持って精進してまいりますので、令和八年度前期生徒会をよろしくお願いいたします。

P.T.A報告

六月六日(土)に令和八年度P.T.A総会が開催されました。
午前中は授業参観を行い、二六一名の保護者等が熱心に教室を見て回ってくださいました。午後からは、土佐塾予備校元校長の楠瀬英彦氏による進路講演のあと、P.T.A総会が行われ、九十八名の保護者等が参加されました。学校長、松本P.T.A会長の挨拶に引き続いて議題に入り、事業報告・決算報告、今年度の事業計画・予算などについて審議がなされました。また、役員改選が行われ、別表のとおり新役員が決定しました。
総会終了後、一年生保護者等は普通科はコース選択説明会、理数科はホーム懇談会を行い、二・三年生保護者等は進路指導部による進路説明会を行いました。
多くの保護者等の皆様に出席していただきありがとうございました。



役職	氏名	クラス
会長	五藤 衣花	3-6
副会長	大塚 麻こはる	3-3
文化部長	松下 由愛	3-5
体育部長	山崎 虎太郎	3-5
体育副部長	和田 藍李	1-3
交流推進部長	西森 智弘	2-5
交流推進副部長	齋藤 美咲	1-1
交通自治部長	中平 侑希	2-6
保健美化部長	和田 絆	2-6
保健美化副部長	金城 律槻	1-2
広報伝達部長	吉市 早希	3-5
会計部長	林 瑠音	2-5
書記	田村 瑠菜	2-2
会計監査委員長	西尾 萌花	2-6

役職	氏名	生徒ホーム等
会長	小崎 友一	3-7
副会長	近藤 友香	2-1
副会長	中野 歩美	2-4
副会長	高井 邦明	2-7
副会長	沼田 道成	1-7
副会長	有澤 拓也	副校長
会計	見元 由美子	1-5
会計	植田 千鶴	事務長
監事	宮島 幸樹	2-2
監事	清藤 和	2-6
監事	松本 麻衣子	1-4
書記	坂下 真人	3-6
書記	北岡 宣子	2-1
書記	植村 敦至	教諭

紹介します!!

コメント

- ① 部活動をやっている良かったこと
- ② 部活動のアピール
- ③ 7月以降の大会、発表会

男子卓球部

- ① 練習試合を通して精神力や集中力が向上し、応援してくれる方々への感謝の気持ちを持てたこと。
- ② 各々が各自の目標のために日々の練習を大切にしながら一生懸命取り組んでいます。
- ③ 7月 夏季大会、9月 秋季大会
11月 冬季大会



男子バスケットボール部

- ① きつい練習を、プレッシャーを与えられながらやることで、メンタルと技術の両方が上がったことです。
- ② バスケットのスキルの向上だけでなく、本気で練習に打ち込むことで、人として成長することができます。
- ③ 8～12月 リーグ戦
11月 秋季大会、1月 冬季大会



女子卓球部

- ① 諦めないことや努力の大切さに気づけたこと。また、礼儀や感謝の気持ちなど、人間性の向上につながったこと。
- ② 「応援してもらえ選手」を目標に、全員が毎日の練習を頑張っています。
- ③ 7月 夏季大会、9月 秋季大会、11月 冬季大会



女子バスケットボール部

- ① 助け合える仲間と出会えたこと。
- ② 明るく元気に頑張っています。きつい練習もあるけど公式戦で勝てるように、協力しながら声を出して日々の練習に取り組んでいます。リーグ戦では強豪校ともあたるけど、最後まで諦めずに頑張ります。
- ③ 8～12月 リーグ戦
11月 秋季大会、1月 冬季大会



バドミントン部

- ① 仲間との絆が深まり、お互いを支えながら、目標に向かって努力する心を持つことができたこと、また、苦しい中でも応援してくださる方々のお陰でやりきることができたことです。
- ② 個人競技ではありますが、仲間とともに協力しながら高めあえ、一人ひとりが部全体や仲間のことを考えて行動しています。
- ③ 8月 夏季大会、11月 秋季大会、1月 冬季大会



男子バレーボール部

- ① 同じ目標に向かい仲間とバレーができることに楽しさや喜びを感じ、また応援してくれる周りの方々に感謝する心を持つことができた。
- ② 学年に関係なく部員同士の仲が良く、チーム力向上のために個人のスキルアップを目指し、日々の練習に真剣に取り組んでいます。
- ③ 9月 夏季大会、10月 秋季大会
1月 冬季大会



野球部

- ① 仲間と喜びを分かち合ったり、励まし合ったりして、困難を乗り越えてきたこと。礼儀やマナーを学んだこと。
- ② シード校を倒して甲子園に行くという目標に向かって部員全員が互い高め合いながら、真剣に取り組む部活動です。
- ③ 7月 選手権大会、9月 秋季大会



サッカー部

- ① 今年度の部員数が79名と年々大所帯となってきましたが、それぞれがリーグ戦に出場できる環境に感謝し、仲間と切磋琢磨しながら成長できることは、将来にとって大きな財産になることです。
- ② 伝統のあるサッカー部で、先輩たちの功績に恥じぬよう、全国大会での勝利を目指して頑張ります！
- ③ 4月～12月にかけて高知県1部、2部、U-16四国2部の3つのリーグ戦に参戦しています。
10月～11月 全国高校サッカー選手権高知県大会



女子バレーボール部

- ① 仲間と励ましあい、チームに自分の意見を出し合っているため、普段の日常生活でも物事を1つ1つ考え、自分の意見を持つことができるようになったこと。
- ② 学年に関係なく仲良く元気なチームです。互いに声がけをして、日々高めあっています。
- ③ 9月 夏季大会、10月 秋季大会、1月 冬季大会



ソフトボール部

- ① 日々の練習や他校との合同練習を通して人間性を高めることができ、成長を実感できたことです。
- ② 選手が7名なので即レギュラーです。部員とマネージャーを募集しています。未経験でも大歓迎です。
- ③ 8月 夏季大会、9月 秋季大会、11月 冬季大会



部活動の様子を

男子弓道部

- ①集中力が養われ、自分と向き合うきっかけができました。また、歴史のある弓道に部活動として触れることができました。
- ②弓を引いている姿は凛としていてカッコよく、的に中った爽快感は弓道でしか味わえません。
- ③7月 夏季大会、9月秋季大会、11月 冬季大会



女子弓道部

- ①集中力が高まり、プレッシャーに強くなれたことです。礼儀が身に付いたことで自分自身が成長できたのがよかったです。
- ②自分の技術やメンタル面を客観的に見直して、それぞれが目標に向かい、日々努力できるやりがいのある部活動です。
- ③7月 夏季大会、9月 秋季大会、11月 冬季大会



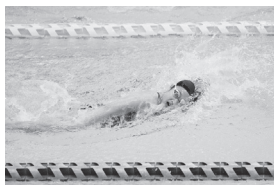
ハンドボール部

- ①仲間と共にたくさんの人と関わる中で、技術面だけでなく、礼儀や感謝を忘れない心を育むことができたこと。
- ②跳ぶ、投げる、走る、というたくさんの魅力が詰まった競技です。高校始めが多く、初心者も大歓迎です。
- ③9月 夏季大会、10月 秋季大会、12月 冬季大会



水泳同好会

- ①水球では、県外遠征が多いので他県の人と仲良くなるなど色々な経験ができます。競泳では、持久力や忍耐力・競争心を養い自分を高めることができます。
- ②部員は7人です。2人は水球をメインに活動し、毎年インターハイ団体に出場しています。5人は競泳をメインに活動し、個人での活動が主ですが、他校と合同練習を行ったりもしています。
- ③水球 8月 インターハイ、JOC
9月 国民スポーツ大会
競泳 7月 四国大会 県選手権、
8月 インターハイ、9月 学年別大会、
2月 春季大会



陸上競技部

- ①たくさんの仲間と出会い、日々切磋琢磨しながら自己記録を更新し、喜びを分かち合えること。
- ②先輩後輩関係なく、楽しく練習ができ、一人一人が得意な分野で輝くことができる。
- ③8月 全国高校総体、9月 県新人戦、
10月 四国新人戦、
11月 全国高校駅伝高知県予選



男子ソフトテニス部

- ①試合中の緊張感や負けた時の悔しさ、そして何より勝った時の達成感など部活に入ってからこそできた体験がたくさんありました。
- ②部員同士の仲が良く、全員で支えあいながら活動をしています。また、一人ひとりが目標を持ち、日頃の練習からソフトテニスを楽しみながらも全力で頑張っています。
- ③8月 夏季大会、9月 秋季大会、11月 冬季大会



女子ソフトテニス部

- ①ソフトテニスの技術向上だけでなく、礼儀や挨拶の大切さを学び、自主的に行動する力が身についたことです。
- ②一人一人が目標を持って練習に励み、仲間と楽しく活動しながら互いに高め合うことのできる部活です。
- ③8月 夏季大会、9月 秋季大会、
11月 冬季大会



剣道部（男子・女子）

- ①稽古や試合を通して様々な人と出会うことができ、心身共に成長できたこと。
- ②部員同士で目標を共有し、日々の稽古のなかで仲間と励まし合い努力しています。
- ③9月 夏季剣道形大会、11月 秋季新人大会、
1月 冬季大会



ライフル部

- ①練習を通して、自分を見つめなおすことができます。また、様々な大会に参加することで、他校とのかかわりを深めることもできます。
- ②ほぼ全員が未経験者なので、初心者の方でも気軽に入ることができます。先輩の方たちも優しく面白い方ばかりで、たくさんアドバイスもしてくれます。
- ③8月 夏季大会、11月 秋季大会、1月 冬季大会



生物部

- ①1月の発表を通して計画性や積極性といった重要なスキルを鍛えることができました。
- ②普段、体験できないような生き物の飼育ができます。生き物は、川で捕獲したり、ペットショップで買うこともあり、生き物が好きな人には最高の部活動です。
- ③8月昆虫採集の合宿、
9月ミニ文化祭での昆虫食販売、
1月高知生物多様性プラン大賞での発表

**音楽部**

- ①仲良く歌の練習を楽しむことができたことです。
- ②活動日が週に3日で兼部可能です。みんなそれぞれ個性が爆発しています。歌が好きな方はぜひ来てみてください。
- ③9月 ミニ若鳩祭

**地学部**

- ①発表資料の作成など大変ですが、多くの発表経験を通して、人と交流しながらデータ分析や発表のスキルを身につけられること。
- ②普段はゆるく活動しているので、他の部活動との掛け持ちがしやすいです。
- ③10月 生徒理科発表会、2月 スプライト研究会

**吹奏楽部**

- ①私たちの演奏を聴きに来てくださった方から、拍手や温かい言葉をいただいたとき、吹奏楽をしていて良かったと思います！
- ②部員みんな、個性豊かで仲良しです！！また、一つの音楽を作り上げる楽しさや達成感を味わえるのも吹奏楽の魅力です！！そして、只今部員絶賛募集中です！一音入魂！！
- ③8月 全日本吹奏楽コンクール（高知県大会）
9月 若鳩祭、11月 高文祭、
12月 全日本アンサンブルコンテスト県予選大会

**科学部**

- ①できる範囲で、自分がやりたいと思った実験ができる。
- ②複数の部活の掛け持ちや、習い事などとの両立ができる。やりたいと思った実験ができるので、科学部ならではの活動ができる。
- ③7月 化学グランプリ実験ワークショップ参加、
8月 科学の甲子園ジュニア体験プログラム実験講師
9月 若鳩祭、10月 生徒理科研究発表会、
3月 オーテピアでのサイエンスショー

**フォークソング部**

- ①音楽を通してたくさんの人と関わることができ、周りの人と一緒に何かを楽しむという経験を味わえたことです！
- ②個性豊かな部員が多く、とても明るい部活です！文化祭などの校内行事だけでなく、校外でも積極的に活動しています！初心者でも大歓迎です！あなたの心の奥のロックンロールを共に燃やしませんか？
- ③8月 軽音祭（夏の陣）、9月 ミニ若鳩祭、
11月 高文祭、12月 軽音祭（冬の陣）

**華道部**

- ①お花の活け方を専門の先生に教えていただき、花を活ける楽しさや達成感を味わうことができました。
- ②季節ごとの花の美しさや特徴を見て学ぶことができ、集中力や表現力を養うことができます。また、初心者でも楽しく活動できるので、ぜひ見学しに来てください。
- ③9月 ミニ若鳩祭

**茶道部**

- ①日本の伝統文化の一つである茶道について学びながら、礼儀作法やおもてなしの心、気配りなどを身につけることができます。
- ②今年も新入部員がたくさん入り、みんなで楽しく活動をしています。初心者、兼部も大歓迎です。
- ③9月 ミニ若鳩祭、11月 高知県高等学校総合文化祭

**美術部**

- ①同じ趣味を共有する仲間ができ、おしゃべりもしながら和気あいあいと楽しく活動に取り組めることです。また、芸術大学主催のデッサン教室や高校美術展の生徒実行委員などにも参加して、幅広く活動できることです。
- ②絵を描くことが好きな仲間たちが集まり、学年に関係なく仲が良いです。いろいろなジャンルの制作に挑戦できることが魅力で、絵を描くだけでなく、立体作品を作ったりすることもできます。
- ③7月 第50回全国高等学校総合文化祭（秋田大会）、
8月 高文連美術 工芸専門部 夏季研修「アートこうち」、
9月 ミニ文化祭（美術部発表）、11月 高校美術展

**書道部**

- ①作品制作などを通して、集中力と継続力を身につけることができた。
- ②パフォーマンスなど皆で作り上げていく活動もあり、学年を超えて仲がよい明るい部活動。互いにライバル意識を持ち切磋琢磨しながら活動し、コンクールでの上位入賞を目指している。
- ③8月 安芸全国書展高校生大会、S-1グランプリ、
9月 若鳩祭
11月 高校書道展、伊勢神宮奉納書道展
12月 中岡迂山全国書道展、
全日本高等学校コンクール
2月 全国学生書道展、書の甲子園



将棋囲碁部

- ①仲間と将棋を指すことで、判断力や集中力が身につきました。
- ②初心者大歓迎で、楽しむことを第一に活動しています。比較的自由な部活なので兼部もしやすいです。
- ③ 7月 夏季交流会・全国高等学校総合文化祭（秋田県）、
11月 新人大会予選・学生将棋選手権

**英語部**

- ①We can have fun conversations with everyone and also learn about various cultures from around the world.
- ②You can learn English through conversations with club members and playing games. Also, our ALT Philan is very kind and speaks English slowly.
- ③September: Mini Cultural Festival

**ハンドメイド部**

- ①年間計画を立て、主にお菓子作りをしています。被服製作では、体育祭のパネル縫製のお手伝いをする予定です。
- 食物系、被服系、共に日常生活に活かそうです。
- ②兼部も可能で、楽しく交流できる部活になっています。興味のある人はぜひ遊びに来てください。
- ③体育祭のパネルづくり（縫製作業）

**演劇部**

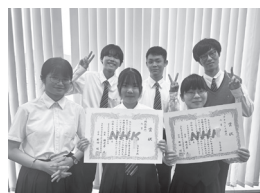
- ①演劇が好きな人が集っており、学年関係なく楽しく活動ができます。他校との生徒間交流も多く、人脈を広げることができます。
- ②役者以外の裏方もやりがいがあります。部員の多くが演劇未経験から始めたので、少しでも興味があればいつでも気軽に体験に来てください。
- ③ 8月 演劇講習会、9月 ミニ文化祭での上演、
11月 県演劇コンクール

**数学同好会**

- ①数学が好き、得意な人の集まりなので、授業より深い学びができます。
- ②数学検定などの問題を解いています。週1回活動しているので、もし数学でわからない問題があるときは訪ねてきてください。解き方、教えます！

**放送部**

- ①人前で話すときに、「伝える」ことを意識するようになりました。正確な情報を大勢の人に伝える責任感を持つようになりました。
- ②毎日の放送活動だけでなく、コンテストへの出場やラジオ・テレビの収録などもやっています。学校の中だけでは経験できないこともたくさんあって楽しい部活動です。興味のある方、ぜひ遊びに来てください！
- ③11月 秋季放送コンテスト

**写真部**

- ①日常のふとした瞬間の景色の美しさを改めて知ることができました。
- ②週2日の活動で、兼部も可能です！スマホでの撮影も可能なので、ぜひ気軽に入学してください！
- ③ 8月 学校制服フォトコンテスト、9月 若鳩祭、
11月 高文祭高校写真展、高知県議会フォトコンテスト

**新聞部**

- ①取材して記事を書くことで、「話す力・聴く力・質問する力・情報をまとめる力」など様々な力が身につきます。発行した新聞を読んだ方から褒められると、やりがいを感じます。
- ②活動は、自分のスケジュールに合わせることができ、校内新聞「ハトの宅急便」を不定期で発行しています。現在、部員を大募集中です！
- ③11月 高知県高等学校総合文化祭参加（壁新聞作成）

**図書部**

- ①図書だよりの作成により、書く力や伝える力が身につきます。また、図書の貸出や整理からたくさんの本に出会えます。
- ②比較的活動時間が自由で、兼部をしている部員も多くいます。興味のある方はぜひ来てください。
- ③7月 読み聞かせの講習会・実習、
9月 ミニ若鳩祭、11月 学校新聞コンクール

**漫画研究部**

- ①縛りなく好きな絵が描けること。
- ②漫画に限らず、好きなことをできる部活動です！推しの漫画の紹介や雑談等、楽しく活動しています。興味のある方は東館4階のメディア室1へ！
- ③8月 まんが甲子園、9月 文化祭



文部科学省指定

SSH

(スーパーサイエンス
ハイスクール)

認定校3年目

各事業担当より

令和八年度SSH活動の概要

本校は令和六年度から、SSH認定校の指定を受け、これまでのSSHの取組を継続実施しながら、『地域で活躍できる人材（リージョナル・イノベーター）の育成』に取り組んでいます。

今年度は認定校三年目を迎え、これまでに研究開発してきたSSH事業の取組の他、新規事業などの様々な活動をご紹介しますと思います。

また、本校ホームページにSSH活動の様子などを載せていますので、そちらもご覧になってください。

◆第十三回四国地区SSH生徒研究発表会（ポスター発表）

四月四日(土)理数科三年生二十五名・十一グループが、徳島県の四国大学交流プラザで行われた四国地区SSH生徒研究発表会へ参加しました。

各グループが、研究動機・先行研究（既知と未知）・研究の目的・仮説・研究方法・結果・考察・結論をポスターにまとめて発表しました。

他校の生徒や教員、有識者などから研究手法や結果、考察・結論についての様々な質問をいただきました。初めは緊張して上手く伝えることができない場面も見られましたが、発表を繰り返していくうちに、自分たちの研究成果や面白さを上手に伝えることができるようになっていました。

校外での発表を通じて、自分たちの研究について改めて見直す、良い経験になったのではないのでしょうか。



四国地区SSH生徒研究発表会

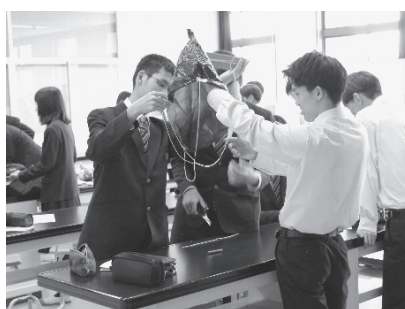
◆理数科合同オリエンテーション

四月十六日(木)三・四時間目を使って、理数科合同オリエンテーションを行いました。理数科の学年のつながりを強くしようというねらいのもと、「パラシュート・チャレンジ」に取り組みしました。

パラシュートの落下時間と的の中心にどれだけ近づけたかを競うのですが、「落下速度」と「正確性」という二つの変数に対し、どのようなパラシュートが適しているのか、短時間ではなかなか答えが出せない難しいチャレンジでした。

各チーム、役割分担をしながら意見を出し合い、限られた材料と道具を使って工夫を凝らしたパラシュートが出来上がっていました。

新入生と二・三年生が活発に意見交換する様子などが見られ、オリエンテーションは大成功でした。



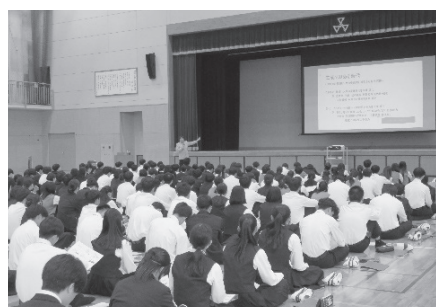
パラシュートの作製中

◆普通科一年 総合的な探究の時間 講演①②

四月三〇日、高知大学大学院教育実践高度化専攻教授の岩城裕之氏より、「研究をはじめよう！」と題してご講演いただきました。生成AI時代においては、「平均的な情報」を超えた深い知識や情報をアップデートし続ける学習力、そして、言葉で簡単に言い表せない実体験が人間に必要な力であり、強みだと学びました。探究活動を通して、こういった力を身につけることの重要性を再認識することができました。

五月二十一日には、高知県産業振興推進部産業政策課 西内壮志氏に「高知県産業振興

計画」高知県の現状と課題」と題してご講演をいただきました。人口減少などの問題の現状、県が目指す将来像と目標、具体的な対策についてデータや映像を交えながら分かりやすく説明していただき、高知県の地域課題について知識を深めました。次の時間には講演内容を踏まえて、課題解決のために必要なことを様々な視点から問いを立てつつ、深めていく活動を行いました。



「研究をはじめよう！」講演の様子

◆普通科二年課題研究「課題研究テーマ設定」

六月五日(金)の総合的な探究の時間では、各探究グループに分かれて、研究計画を立てるために、情報収集や話し合いなどの活動を行いました。

興味・関心のある事柄について、グループごとにテーマを定め、生成AIを活用して先行研究を調べていきまし

ったことが既知だったりし、テーマの再考を迫られ、生徒たちも頭を悩ませていました。限られた時間で、グループメンバー全員が一生懸命話し合ったり、調べたりと主体的に活動していました。



グループに分かれて話し合い

◆理数科一年理数探究基礎「ミニ課題研究」

理数科一年生の理数探究基礎において、「ミニ課題研究」が始まりました。一学期は化学分野で「酸・アルカリに関する研究」に取り組みしました。

紫キャベツに含まれるアントシアニンなどの色素は、酸性やアルカリ性で色調が変化する天然の指示薬です。そこで、色が見える科学的な仕組みなどを学習した後、身の回りにおける植物の色素は、酸性・アルカリ性でどのように色調が変化するのか、研究の目的や仮説などを立てて実験活動に取り組み、その結果や考察をポスターにまとめて発表しました。

発表会の質疑・応答では、「植物から抽出した色素の種類は一種類だけなのか」や

◆理科二年 理数探究「課題研究テーマ設定」
理数科二年生では、いよいよ課題研究が始まりました。六月十六日(火)には、メンターとして、一般社団法人(Goon) Academyの岡本尚也氏をお招きして、課題研究テーマ発表会が行われました。

岡本氏からは、良い研究を行うための心構えや研究の進め方など多くの助言を頂くことができました。特に「自分の言葉で説明できるようにするまで徹底的に原理や内容の理解をすることが重要である。」という厳しくも愛情にあふれた言葉をいただきました。

高校生活という限られた時間の中ではありますが、主体的に取り組む、これからの日



植物の色素を抽出する様子

「抽出した色素の化学構造はどんな構造なのか」など、活発に議論する様子が見られました。

仮説の通りにならないか、といった「なぜ」という疑問をしっかりと掘り下げ、課題発見力や論理的思考力の向上に繋げてもらいたいと思います。



*SSH活動の見学を希望される方は、学校担当…野並までお問い合わせください。



課題研究テーマ発表会の様子

本を支える科学技術系人材に成長してくれることを期待しています。

六月八日(月)より、教育実習生十二名が本校で実習を行いました。期間は二週間から四週間とさまざまでしたが、それぞれの担当教員のもとで教材研究を行ったり、授業実践に励んだりしていました。生徒たちにとっては「先生」でありながら、「先輩」でもあるため、大学生活の話や高校時代の話について熱心に質問する光景も見られました。実習生にとってよい経験になったのはもちろんですが、生徒たちにとってもよい刺激になったことと思います。

教育実習生が来てくれました



カウンセラー便り



スクールカウンセラー
吉岡 孝紘

今年度から、小津高校で勤務することになりました、スクールカウンセラーの吉岡孝紘(よしおか たくひろ)です。週に二日間、相談室に居ます。学校生活のことはもちろん、個人的な悩みなども一緒に考えますので、気軽に相談してください。部活や学習などのストレスケアやリフレッシュの方法も一緒に考えられます。もちろんなやみごとだけでなく、話したい、聞いてほしいと思ったことがあれば話をしにきてください。話をするだけで、気持ちが楽になることもあります。

もうすぐ一学期が終わろうとしています。学校生活の疲れも出やすい時期ではないでしょうか。自分の心を休ませたり、労わったりする方法はありますか。頑張ると同じくらい休んだり、労わったりすることは大切です。好きなことをしたり、ゆっくりリラックスしたりして、元気に高校生活を送ってください。

相談室では、生徒や先生方だけでなく保護者のみなさまの心配事や悩みについてもお話をうかがい、一緒に考えたいと思っています。子供たちのことで、お困りや不安なことがありますしたら気軽に相談ください。よろしく願っています。



～ 利用方法 ～

日時 月曜日・火曜日(12時～18時) 場所 西館4階の教育相談部室となり のなんでも相談室 予約 担任の先生や教育相談部室にいる先生、養護教諭の先生などを通じて予約ができます。カウンセラーの勤務日に相談室まで直接予約をとりにきてもらってもかまいません。

夏季休業に 向けて

生徒指導部

日ごとに暑さが厳しくなってくる毎日ですが、生徒の皆さんは変わりなく文武両道を目指し、頑張っていることと思います。

また、保護者等の皆様には本校の生徒指導にご理解、ご協力いただき、感謝申し上げます。

①夏季休業中の生活

さて、期末考査も終わり、これから夏季休業に入ります。この期間は生活が不規則になりやすいうえに、開放感から誘惑に負け、取り返しのつかない結果を招くなど、無為に日々を過ごしやすい期間です。

そこで皆さんにお願いします。この期間は自分自身の「心掛け」ひとつで、学習・部活動などを集中的に取り組み、レベルアップを図るための有効な期間になりえます。

ぜひ、「心掛け」を大切にし、この期間に充実した生活を送り、今後の進路実現に向けて大きく前進してください。

言動が様々なトラブルを招かないことにつながります。自分の身をもつるためにも正しい行動をとってください。

また、家族とのコミュニケーションも大切にし、就業期間中には実践できないこともチャレンジしてもらいたいと思います。

②交通事故・水難事故

この期間中最も重要な事は、「健康で安全に過ごす」ことです。交通事故、水難事故などには十分に気を付けてください。

昨年は、自転車通学生の事故が非常に多く、通院を余儀なくされた生徒もいました。今年もこれまでに、多数の交通事故が発生しています。幸いに、大きな被害・加害は起こっていませんが、交通ルールやマナーを守り、安全運転を心掛け、常に先を予測した慎重な行動をとってもらいたいと思います。

また、野外での活動が増え、海や川などでの水難事故も多くなる季節です。自身の泳力を過信せず、細心の注意を払い行動してください。

《交通ルールの遵守》

- ・信号無視・右側通行
- ・並進・一時不停止
- ・無灯火・通行禁止
- ・傘さし・携帯電話使用
- ・イヤホン使用等

③頭髮・服装・マナー

全体としては一学期間、落ち着いた環境の中で充実した学校生活を送っていました。夏季休業中も引き続き、「自覚ある行動」を期待します。

《休業中の注意事項》

①頭髮に染色などで手を加えないこと。

②登校時の服装に注意すること。

③自転車は所定の場所に駐輪すること。

④教室の戸締り、電気、エアコン、扇風機の電源は必ず切ること。

⑤その他、「夏季休業中の心得」を熟読すること。

④保護者等の皆様へ

保護者等の皆様へお願いですが、夏季休業期間は生活の中心が家庭になると同時に、生徒の活動範囲が広がります。従って、生徒がこの期間を安全且つ有意義に過ごすためには保護者等の皆様のご理解・ご協力が必要となります。ですのでよろしくお願いいたします。

《お願い》

- ・お子様の出席状況および学校生活の様子を、三者面談で確認してください。
- ・携帯電話、スマホの使用状況を確認してください。
- ・深夜徘徊、喫煙、飲酒などの問題行動、及び補導の対象となるようなことがないようにご指導ください。
- ・何か事件、事故に巻き込まれた際には、早急に学校にご連絡ください。

終わりに

期間中、何か問題が発生したり、トラブルに巻き込まれたりした時は、一人で抱え込まず、問題が大きくなる前に保護者等及び学校へ報告・連絡・相談をしてください。学校として対処、善処いたします。

それでは、この夏季休業が皆さんにとって充実したものとなり、二学期始業式に元気な姿でお会いできることを楽しみにしています。



●学習時間を確保した生活リズムの確立を

「起床・学習・就寝」の三つの時間を固定して、規則正しい生活リズムを確立していく。

だいたい。また、夏期集中補習には遅刻することなく出席し、友人と励まし合い、刺激し合いながら勉学に励みましょう。さらに、補習終了後も教室や開成堂などで自習する習慣を身に付けることが大切です。毎日同じ時間に家を出て、決まった時間、机に向かって、決まった時間で勉強すること、学習の好循環が生まれます。一日中一人で勉強するよりも、「進路目標を実現したい」という熱い思いを持つ仲間とともに切磋琢磨するほうが、緊張感のある、集中した時間を作り出すことができます。

●一年生、二年生の皆さんへ

一年生のみなさんは、高校生になつてはや四か月が経ちました。授業進度の速さ、プリントや課題の多さにしっかりと対応できているでしょうか。一学期の学習の遅れをそのままにしておくと、その後の授業内容が理解できず、苦手科目となってしまう可能性があります。この機会を活かし、各科目でつまづいたところを確実に復習し、自分のものにしましょう。

二年生は、進路目標を定めてその実現に向けて着実に努力を重ねている人がいる一方で、まだ進路に対する興味・関心が薄い人もいて、進路に対する意識の差が開いてきているように感じられます。

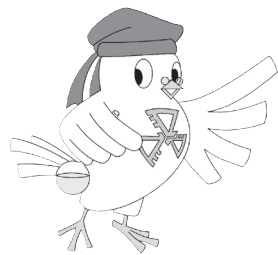
「志望が明確でなく、学習習慣も身に付いていない」という人は、今後は非常に心配です。まずは自分がつまづいたところ、立ち戻り、苦手科目の基礎をしっかりと理解すること、すでに進路目標が定まっている人は、進路目標を定めてその実現に向けて着実に努力を重ねている人がいる一方で、まだ進路に対する興味・関心が薄い人もいて、進路に対する意識の差が開いてきているように感じられます。

●三年生の皆さんへ
「受験の天王山」といわれる夏。では、この夏に何をすべきでしょうか。まず、苦手科目や不得意分野がある場合は、その克服に努めることが必須です。基幹科目を中心に基礎固めをし、学力の底上げを図りましょう。次に、志望校の過去問題に挑戦してみてください。そうすることで目標とすべき学力レベルが分かり、そこから逆算することです。今の自分に足りないものが明らかにあります。また、この夏休みは「どの科目を入試で利用するのか」「どの入試方法で受験するのか」をじっくり考える最後の機会となります。時間的に余裕のある夏休みだからこそ、「ぜひこの大学で学びたい」という強い意志を再確認するとともに、大学側が求める学生像（アドミッショ

ン・ポリシー）と自分がマッチしているか、自己点検をしてほしいと思います。
現在、総合型選抜や学校推薦型選抜だけでなく、一般選抜においても、高校生活の歩みを記した「ポートフォリオ」の提出を求める大学が増えています。その準備も怠りなく進めましょう。さらに、主体性の評価という観点から、面接や調査書の点数化を行う大学もあるため、これまで以上に受験情報の収集が重要になっていきます。
最後に、まだ志望校を迷っている人は、ぜひこの夏休み中に決断しましょう。二学期に入ると、いよいよ志望校に向けた本格的な入試対策が始まります。志望校が固まっているかどうかで、日々の勉強への意識やモチベーションは大きく変わってきます。また、進学費用を含め、保護者の方とは十分にコミュニケーションを取り、受験を応援してもらええる環境を自分自身の手で整えてください。

●大学入学共通テストについて
一学期に実施した進路希望調査によると、国公立大学への進学希望者は、一年生が一七六名（六九・三％）、二年生が二一〇名（七九・五％）、三年生が二〇三名（七九・〇％）となっており、多くの生徒が国公立大学を目指しています。
国公立大学の入試は、大学入学共通テスト（以下、共通テスト）と、各大学が個別に実施する二次試験（個別学力検査）の合計で合否が決定します。また、ほとんどの私立大学でも共通テストを利用した入試が実施されます。今春の入試（令和八年三月卒業生）では、国公立大学に現役生がのべ一二七名、過

年度生が八名合格を果たしています。
新課程入試も今年度で三年目を迎えます。徐々に「出題傾向の型」も見えてきました。変化に惑わされるのではなく、「資料を読み解く力」と「多くの科目を適切なバランスで学習する計画性」という、大学での学びにも直結する本質的な力を養いましょう。ただ、共通テストで問われる知識は、あくまで高校の教科書の範囲内です。まずは基礎事項の徹底と確認を行いましょう。その上で、模擬試験や実践型問題集で新しい傾向の問題にもチャレンジしてください。
い。確かな基礎力が身に付いていれば、思考力や判断力が問われる問題であっても冷静に解けるはず。この夏の学習で、ぜひ盤石な基礎力を養ってください。膨大な範囲を前に立ち止まるのではなく、今日の一步を確実に積み重ねることが合格への唯一の道です。また、昨年度よりWEB出願が導入され、これまで以上に受験生一人ひとりの丁寧な準備や確認も重要になっていきます。来年一月一六日（出・一七日）に実施される共通テストに向けて、万全の対策をしてください。



皆さんが充実した夏を過ごし、秋にはその努力の成果を実感できることを期待しています。

2027年度大学入学共通テスト実施教科・科目

教科	科目	試験時間	配点
国語	国語	90分	200点
地理歴史・公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治経済」、「地理総合／歴史総合／公共」…このうち2つを選択解答	(1科目選択) 60分 100点 (2科目選択) 120分 200点	
数学①	「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅰ」	70分	100点
数学②	「数学Ⅱ、数学B、数学C」	70分	100点
理科	①「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 ②「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	左記出題科目の8科目のうちから下記のいずれかの選択方法により科目を選択し、解答する。 A ①から2科目 B ②から1科目 C ①から2科目及び②から1科目 D ②から2科目	【理科①】 2科目選択 60分 100点 【理科②】 1科目選択 60分 100点 2科目選択 120分 200点
外国語	「英語」リーディング	80分	100点
	「英語」リスニング	60分	100点
情報	「情報Ⅰ」	60分	100点



図書室からのお知らせ

★ 夏休みの貸出

貸出冊数 ひとり5冊まで

返却期限 8月26日(水) 始業式

下記の注意事項をみんなで守って、図書室を利用してください。

【注意事項】

- ・夏休み期間中、図書室が開館していれば、貸出・返却ができます。
- ・図書室は飲食禁止です。(ペットボトルや水筒等は鞆にしまってください。)
- ・図書室では私語をせず、静かにしましょう。
- ・読んだ本は元の場所に戻してください。
- ・長時間、荷物だけを置いたままにしないでください。
- ・携帯音楽機器の使用は周りの人に迷惑ですので、禁止しています。

期限を守ってね!



★令和8年 第72回青少年読書感想文コンクール課題図書★

今年の課題図書は下記の3冊です。ぜひ読んでください。希望者が応募できます。

『スウィッシュ!』

藤ノ木 優 (著)
徳間書店

部活動に医療の視点が加わったとき、チームはどう変わるのか。

高校女子バスケットボール部を舞台に、スポーツドクターの父とチームのキャプテンである娘・愛奈との関係を軸に物語は展開する。競技に反対し、距離が生じていた父娘だが、エースの大怪我をきっかけに、父は医療の立場からチームに関わるようになる。成長期の選手に欠かせない体づくりや食事管理、家庭環境の問題と向き合いながら、仲間とともに高校最後の大会に挑む姿を描く。



『ノアハム・ガーデンズの家』

ペネロピ・ライヴリー (著)
斉藤 倫子 (訳) ゴブリン書房

英国の学園都市オックスフォードでヴィクトリア朝の年代物の邸宅に住む14歳のクレアは、おおらかな高齢の大叔母の姉妹と三人で暮らしているが、将来に漠然とした不安を抱えていた。

家は古いものであふれているが、人類学者だった曾祖父が残したニューギニアの植が気になりはじめると、未開の地が夢で現れ、不調をきたすようになる。やがて時と変化を超えて、過去が生きている土地の記憶をたどることで、現実の世界に足場を見つけていく。



ノアハム・ガーデンズの家

『平和のうぶごえ:「原爆の子」として生きた80年』

早志 百合子 (著)
毎日新聞出版

広島で被爆した少年少女たちの手記『原爆の子』は1951年に出版され、今も世界で読み継がれている。本書の著者は9歳の時に被爆し、その体験を書いた一人。執筆者らで発足したグループの会長を務めている。



「原爆の子」たちはいかに被爆体験から影響を受け、戦後の80年を生き抜いてきたのか。著者を含めた人びとの苦難の人生がつづられる。今こそ次世代に伝えたい命の尊さと、平和への願いが込められる。

編集後記

今号では部活動の紹介を中心に掲載しました。様々な分野で日々頑張っている生徒たちを今後も応援していきたいと思っています。また、サポートしてくださっている卒業生や保護者等、関係の方々にも改めて感謝いたします。

二学期にはミニ文化祭や体育祭などの大きな行事があります。活発に行事に打ち込むためにも、生徒の皆さんには勉強・部活動共に充実した夏休みを過ごし、元気に二学期を迎えてほしいと思います。今後とも、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

*若鳩はホームページでもご覧いただけます。

<https://www.kochineted.jp/ozu-h/>

行事予定

12月24日(木)	12月18日(金)	11月25日(水)	10月20日(火)	10月8日(木)	9月29日(火)	9月26日(土)	8月26日(水)
26日(土)		12月1日(火)	遠足・サイエンス	14日(水)	ミニ文化祭	課題テスト	始業式
三者面談	期末試験	ファイナルワーク		中間試験	体育祭		
	終業式						